

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要ときに読めるよう大切に保管してください。

＜みずむし、たむし用薬＞ 新スミゾールVプラス液

第②類医薬品

みずむし・たむしは、白癬菌というカビが皮膚の角質層等に寄生して起こるもので、かゆみや痛みを伴うことがあります。
新スミゾールVプラス液は8種類の有効成分を配合し、1日1回の使用によりかゆみや痛みを伴うみずむし・たむしの不快な症状を改善します。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

1. 次の人は使用しないでください

本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。

2. 次の部位には使用しないでください

- (1)目や目の周囲、粘膜(例えば、口腔、鼻腔、膣等)、陰のう、外陰部等。
- (2)湿疹。
- (3)湿潤、ただれ、亀裂や外傷のひどい患部。



相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1)医師の治療を受けている人。
- (2)妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3)乳幼児。
- (4)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (5)患部が顔面又は広範囲の人。
- (6)患部が化膿している人。
- (7)「湿疹」か「みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし」かがはっきりしない。
(陰のうにかゆみ・ただれ等の症状がある場合は、湿疹等他の原因による場合が多い。)

2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、はれ、刺激感、熱感、落屑、ただれ、水疱、亀裂、乾燥感、ヒリヒリ感

3. 2週間位使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

【効能・効果】

水虫、いんきんたむし、ぜにたむし

【用法・用量】

1日1回、適量を患部に塗布してください。

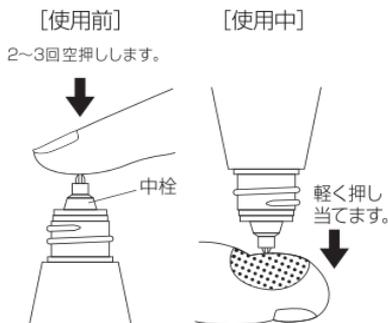
《用法・用量に関連する注意》

- (1)定められた用法・用量を守ってください。
- (2)患部やその周囲が汚れたまま使用しないでください。
- (3)目に入らないように注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗い、直ちに眼科医の診療を受けてください。
- (4)小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (5)外用にのみ使用してください。

裏面もお読みください。

《容器の使用法》

- 使用前に容器の先端を上に向け、手の指で中栓の先を2～3回空押しして中の空気を抜いてください。(暑い時期、高温の場所に置かれた場合や薬液が少なくなった場合などに、容器内の圧力が高まり、薬液が多く出すぎることを防ぐため。)
- 使用する時は容器を下向き又は斜めにして、先端を患部に軽く押し当てて塗布してください。容器の先端を患部から離すと薬液が出なくなります。(強く押し当てたり、容器胴部を強く握ると薬液が多く出ます。)



【成分・分量】 100mL中

ブテナフィン塩酸塩	1.0g
イソプロピルメチルフェノール	0.3g
クロルフェニラミンマレイン酸塩	0.5g
クロタミトン	5.0g
リドカイン	2.0g
グリチルレチン酸	0.5g
dl-カンフル	1.0g
l-メントール	1.0g
添加物：エタノール、アジピン酸ジイソプロピル、マクロゴール、プロピレングリコール、クエン酸	

《成分に関連する注意》

アルコールを含んでいますので、塗布時にしみることがあります。

【保管及び取扱い上の注意】

1. 直射日光の当たらない涼しい所に密栓して立てて保管してください。
2. 小児の手の届かない所に保管してください。
3. 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わります。)
4. 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。なお、期限内であっても、開封後は品質保持の点からなるべく早く使用してください。
5. 火気に近づけないでください。また、使用済みの容器は火中に投じないでください。
6. 本剤のついた手で、目や粘膜に触れないでください。
7. 合成樹脂(スチロール等)を軟化したり、塗料を溶かしたりすることがありますので、床や家具等につかないようにしてください。

【水虫治療のポイント】

- 患部はいつも清潔にし、靴下や履物なども清潔なものを使用しましょう。
- 白癬菌は、症状のあらわれている範囲より広がって寄生していることが多いため、薬剤は広めに塗布しましょう。
- かゆみなどの症状がなくなっても再発することがあるため、しばらくの間は根気よく継続して治療を続けましょう。
- 靴下や履物は通気性の良いものを選び、患部のムレを防ぎ乾燥させることを心がけましょう。

本剤について、何かお気付きの点がございましたら、お買い求めのお店又は下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

消費者相談窓口：協和薬品工業株式会社 お客様相談室

☎ 058-246-8771

受付時間 9:00～12:00・13:00～17:00(土、日、祝日を除く)

製造販売元

協和薬品工業株式会社

岐阜県岐阜市野一色二丁目8番6号